

第66回 全日本中学校通信陸上競技大会（山口県大会） 競技注意事項

- 1) 競技は、2020年度日本陸上競技連盟競技規則及び本大会規則によって実施する。
- 2) 大会2日間とも、学校受付は引率の責任者が行う。その際、棄権届、競技者変更届の提出を必ず行うこと。
- 3) 各学校の引率教員は、競技役員または競技運営の補助を行う。競技役員表を確認し、各部署の主任の指示に従うこと。
(いずれかの日に出場選手がおらず出席できない場合はあらかじめ大会本部までご連絡ください。)

役員集合の前に準備を行いますので、7時30分からそれぞれの部署で準備をお願いします。
役員・補助員 打ち合わせ 25日(土) 8:30 26日(日) 8:00

- 4) 競技者の招集は次の通りとする。
競技者の招集は全て競技場第1ゲートで行う。(100mゴール地点付近)
招集開始及び完了時刻は下記のとおりとする。

種目	招集開始時刻	招集完了時刻
トラック	競技開始時刻30分前	競技開始時刻20分前
フィールド	競技開始時刻50分前	競技開始時刻40分前
棒高跳	競技開始時刻60分前	競技開始時刻50分前

最終点呼は招集開始時刻5分前より行うので、競技者は時間に遅れないように招集所で待機しておくこと。
その際、係員からユニフォームのアスリートピブス・スパイクピンの長さの確認を受けた後、役員の誘導によって競技場に入る。

トラック競技は、スタート地点で脱いだ衣服と荷物を役員が第1ゲートに運ぶ。
(トラックレースに出場する選手は、70リットルのビニール袋を各学校でご準備ください)
四種競技については、全ての種目第1ゲートで招集を受けること。
リレーのオーダー用紙は、招集完了時刻60分前までに、招集所に提出すること。
のどちらかでもよい。

- 5) 競技者は、アスリートピブスを背・胸にはっきり見えるように付けること。ただし、走幅跳・走高跳・棒高跳は背・胸のどちらかでもよい。
- 6) 本競技場は、9mm以下の全天候舗装用ピン(走り高跳びは12mm以下)を使用すること。
- 7) 800mの決勝進出者数は男女ともに8名とする。
- 8) リレー競技については、メンバー全員が同一のユニフォームを着用すること。
- 9) 計時はすべて写真判定とする。(次ラウンド進出者決定時に人数以上の同タイムがあった場合は、抽選を行う)
- 10) 競技者は、次ラウンド進出の権利を得た後に棄権する場合、その旨を本部に届けなくてはならない。
(必ず「棄権届」を提出)

11) 決勝で8位までに入賞した競技者は、正式アナウンス後、玄関ロビーで賞状をお渡しします。

12) 走高跳・棒高跳のバーの上げ方は以下のとおりとする。

男子走高跳	練習	1m45	開始	1m50	5cmきざみで上げる	1m70以後は3cmきざみで上げる
女子走高跳	練習	1m25	開始	1m30	5cmきざみで上げる	1m45以後は3cmきざみで上げる
男子四種走高跳	練習	1m35	開始	1m40	5cmきざみで上げる	1m60以後は3cmきざみで上げる
女子四種走高跳	練習	1m10	開始	1m15	5cmきざみで上げる	1m40以後は3cmきざみで上げる

四種競技の場合は、競技者が最後1人になっても、3cmきざみで上げ続ける。

棒高跳	練習	2m00 と 3m00	開始	2m00	20cmきざみで上げる
					2m40以降は10cmきざみで上げる

13) 競技者のウォーミングアップは、補助競技場で行うこと。なお、練習は役員の指示に従い安全に行うこと。補助競技場で準備している器具はスターティングブロック4台とハードル8台(男女各4台ずつ)フィールド種目については、走幅跳と砲丸投(四種競技を除く)のみとする。ただし、競技開始時刻の2時間前から1時間前までとする。練習については下記に指定した時間のみ許可する。

* 本競技場利用可能時間(競技終了後の練習はできない)

25日(土) 7:30 ~ 9:10

26日(日) 7:30 ~ 9:10

* 補助競技場利用可能時間

25日(土) 7:30 ~ 17:30

26日(日) 7:30 ~ 16:00

お知らせ

通信陸上大会の記録速報をホームページに掲載します。

携帯電話で見ることができます。

また、右のQRコードからアクセスすることもできます。

www.yjptf.jp/mob/html/

